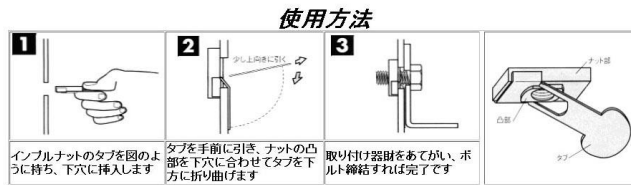
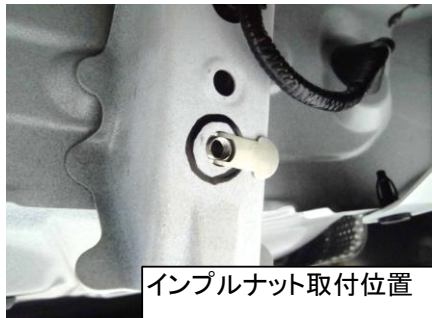
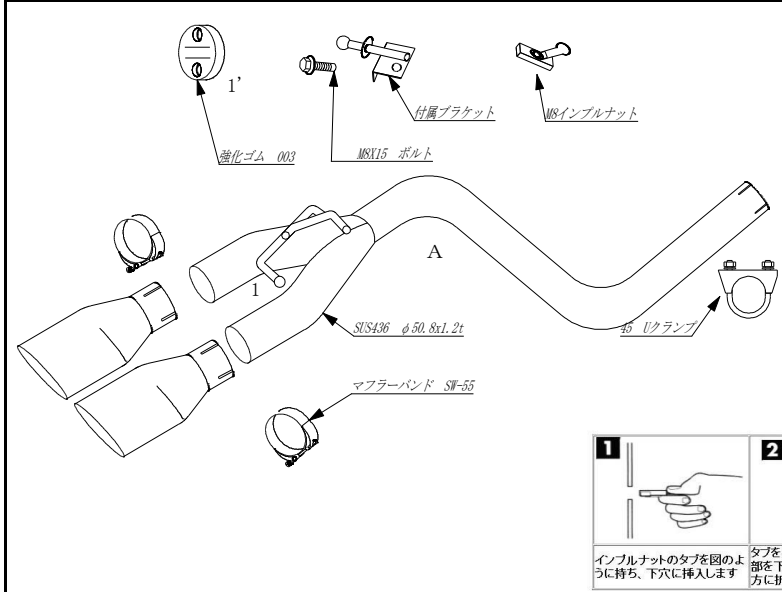


製品名称	製品番号	車名	車両型式	年式	エンジン型式	構成部品及び付属品リスト																				
■ M'z SPEED	MZ67	トヨタ アクア	DAA-NHP10	2014/12～	1NZ-FXE	<table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本体(A)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>出口</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>取扱説明書</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>M8X15ボルト</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>M8インプルナット</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>付属ブラケット</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>付属ゴム 003</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>付属マフラーバンド</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>45ハイUクランプ</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	品名	数量	本体(A)	1	出口	2	取扱説明書	1	M8X15ボルト	1	M8インプルナット	1	付属ブラケット	1	付属ゴム 003	1	付属マフラーバンド	2	45ハイUクランプ	1
品名	数量																									
本体(A)	1																									
出口	2																									
取扱説明書	1																									
M8X15ボルト	1																									
M8インプルナット	1																									
付属ブラケット	1																									
付属ゴム 003	1																									
付属マフラーバンド	2																									
45ハイUクランプ	1																									



最低必要工具

メガネレンチ	12mm14mm
ソケットレンチ	12mm14mm
トルクレンチ	

組付作業手順

警告!

作業中の怪我・火傷

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。
 【(1)ご使用の前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。
 ※ 装着作業は必ず2名以上で行なってください。
 ※ 文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

1. 「純正マフラーの切断」

最初に、純正マフラーを取外して、排気管と消音器を繋ぐ補強プレートを切断して下さい。
 次に、純正マフラー出口側のパイプと消音器側からのパイプを接合している部分を切断してください。
 切断位置は、出口側に溶接部を残してください。 ※上記のイラストを参考にして下さい。
必ず、パイプ切断面のバリ取りを行って下さい。
 最後に、純正マフラーを再度取付して下さい。

2. 「付属ブラケットの取付」

最初に、車両後方センターのバンパー下の裏側に、ジャッキポイント側面の使用されていない穴を利用し
 付属M8インプルナットを差込み(上記の使用法を参考)付属ブラケットを付属M8X15で取付して下さい。
 次に、付属ゴムを付属ブラケットに差込んで下さい。

3. 「本体(A)の仮組付け」

本体(A)の取付けブラケット(1)を付属ゴム(1')に、しっかりと差し込んで下さい。
 次に、純正マフラーのパイプに本体(A)の前側パイプを差込んで、付属45Uクランプを仮締付けしてくだ

4. 「出口の取付」

本体(A)のパイプの先端に、付属マフラーバンドを先に通しておいて下さい。
 次に、専用マフラーカッターを差込み、リアバンパーの先端から出ないように調整してマフラー
 バンドで締め付けて下さい。
 ※マフラーカッターと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認して下さい。

5. 「全体の本組付け」

本体(A)及びマフラーカッターの位置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランス等の
 ずれを確認しながら前から順番に指定トルクで締め付けてください。
 (純正部品の締め付けトルクはメーカー指定通りして下さい。)

6. 「装着状態の確認」

全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認し
 てください。エンジンを始動して暖気し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、又は
 各部の異常音を点検してください。運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異
 常音を点検してください。異常があれば最初からやり直して下さい。
 《面倒でも必ず最初からやり直して下さい。》
 以上で当社マフラーの装着が完了しました。もう一度本取扱説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

お願い!

装着後200～300km走行した後にもう一度各部のボルト類の
 増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。